

令和5年6月23日

今津地域各区長様・自治会長様

高島市今津地域住民自治協議会
会長 山口 知之

高島市今津地域住民自治協議会だより第7号の配付について（お願い）

日頃は、高島市今津地域住民自治協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

高島市今津地域住民自治協議会は、元気で活力ある今津地域のまちづくりを目的として、令和3年11月28日に設立いたしました。

今津地域の住民自らが、人と人のつながりを大切にした地域の将来像を考え、その実現に向けて行動し、元気で生き活きと安心して暮らせるまちづくりを、自主的かつ主体的に進めることを目的に、今後、区長・自治会長連絡会と連携しながら、地域の皆様と一緒に魅力ある今津になるよう取り組みを進めていきたいと考えています。

今回、『高島市今津地域住民自治協議会だより第7号』を発行いたしましたので、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、区民・自治会員の皆様にお届けくださいますようお願いいたします。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

高島市今津地域住民自治協議会事務局
（今津東コミュニティセンター〔今津公民館〕内）
事務局長：北川 伊久男
電 話：090-4927-3222

知ってる 街ネタ



琵琶湖周航通りに 「琵琶湖周航の歌」が〜♪

近江今津駅から観光船乗り場へつづく琵琶湖周航通り。道には花があふれ、訪れる人々を温かく迎えています。そこに、ゆったりとながれる「琵琶湖周航の歌」。

訪れた人は、歌が誕生した地が今津だと知らない人も多く、通りに歌が復活するのは、花を管理する地元グループ「街中美化運動“はなのみち”」や令和4年12月に設立した「琵琶湖周航の歌の会」の悲願のひとつでした。

高島ライオンズクラブが協力

そんな想いをうけて、高島ライオンズクラブ創立60周年記念事業の一環で旧資料館に音響設備が、通りの「花のみち活動」にプランターとベンチ、管理用散水施設が寄贈されることになり、6月から周航の歌メロディーが流れています。

はなのみち代表の澤田清さんは「花の手入れをしていてもやっぱり、歌が流れているのはいい。通る人も足を止める。花と歌で今津っていいところやと思ってもらえれば」と汗を拭きながら話されました。



早速、花に水やりをする澤田代表



寄贈されたベンチ前で談笑する関係者

「琵琶湖周航の歌の会」総会で、活動を承認

歌の会では5月20日、今津東コミュニティセンターで令和5年度総会を開き、周航の歌が長く歌い継がれるよう活動する事業計画などが承認されました。

主な活動は、9月23日に琵琶湖周航の歌の歌碑めぐりを計画。今津港、竹生島、長浜港等にある歌碑をめぐり、歌の誕生について理解を深めるといふもの。

また、琵琶湖周航の歌資料館と協力し、ミニコンサートを開く予定。歌誕生の地であることなど、歌で盛り上げようと企画されました。

仲間づくり活動も重点に

歌を起点に、まちづくりや地域振興につながるよう、仲間づくり活動にも取り組むことが決まりました。

会では、ともに活動に賛同される正会員・賛助会員を募集しています。正会員は年会費3,000円、賛助会員は2,000円です。お問い合わせは、当協議会まで。



編集後記



人と人のつながりが基本の自治協活動ですが、一方で頭が追いつかないほどのデジタル化やAIが広がる世界があります。コミュニケーションの取り方も変化していると同時に、いつのまにかその渦の中にどっぷりと浸かっている自分がいます。ほんとうに人の心をつなぐのはアナログかデジタルか。続きは「まちづくりよろず相談室」で(笑)。ゆる〜くお話をお聞きするのが楽しみです。お待ちしております。(M)

つなごろう今津
高島市今津地域住民自治協議会だより
第7号
令和5年6月23日発行

6月
タチアオイ
花言葉の「大望」「野心」「豊かな実り」は、タチアオイに多くの実が生じることに由来するとも。

発行 高島市今津地域住民自治協議会
事務局 今津町中沼一丁目4番地1
今津東コミュニティセンター
(今津公民館)
TEL 090-4927-3222
メール info@imazu-jichikyo.org
ホームページ https://www.imazu-jichikyo.org/

3部会を5部会に 新体制 決まる!

5月13日に定期総会を開き、令和4年度事業報告と決算報告、役員を選出が承認され、3月25日の臨時総会で決定した令和5年度事業計画、収支予算にもとづき令和5年度事業が始まりました。

おおきな変更点は、産業・観光・文化部会、教育・福祉部会、防災・安全・地域連携部会の3部会を、5部会に変更しました。

企画・広報部会を新たに設け、産業・観光部会、歴史・文化部会、教育・福祉部会、防災・地域連携部会に再編しました。

令和4年度、各部会でいろいろな事業に取り組みましたが、区・自治会や団体の活動に、より協働・支援できるようにとの考えです。また、役員も変わり、新たな活動体制で取り組んでいくことになりました。

今年度の活動のメインのひとつに「まちづくりよろず相談室」を開設します。

これは、区・自治会・団体などが抱えておられる課題や困りごと、まちづくりについてのご意見などお聞きする場として、お気軽にお立ち寄りいただき、ともに考え解決につながればと設置するものです。

まちづくりよろず相談室

ちょっと行って聞いてくるか!!



会長に山口知之さん。副会長は井花定樹さん。森本朋子さんが選出され承認されました。各部会の部会長の皆さんは次の通りです。

- 企画・広報部会 小林忠伸さん
- 産業・観光部会 藤戸清隆さん
- 歴史・文化部会 角川正将さん
- 教育・福祉部会 岩本忠晴さん
- 防災・地域連携部会 山口茂和さん

また、相談役として前会長の澤田市治さんと新たに廣本昌久さんが就任されました。

山口会長は「地域には課題も多くありますが、人と人とのつながりを大切にし、今津地域が魅力と活気あふれる地域となるよう、全力で取り組みます。いっしょに将来像を語りながら、まちづくりに取り組みましょう。ご協力をよろしくお願いします」と挨拶しました。

7月1日(土) から
毎週土曜日
午後1時30分~午後5時
会場 今津東コミュニティ
センター(今津公民館)



地域の課題をもとに 5部会で活動します!

各部会の主な事業計画です。



5月13日開催した令和5年度定期総会

産業・観光部会

・特産市の開催事業

今津の特産品を販売する場を企画します。今年度は今津駅前に加え、今津地域内で活動する団体と連携し、特産市の開催を計画します。

・通りの活用事業(イルミネーション)

昨年、近江今津駅西側広場のイルミネーションは大変好評でした。

今津の玄関口である駅前の灯りが今年も和みのひとときになるよう関係団体との協議をすすめていきます。



企画・広報部会

・まちづくりよろず相談室開設

気軽に“相談できる場”をめざしています。まちづくりに関するよろず相談うけたまわります。

・広報活動事業

広報誌やホームページ、SNSで、今津地域への関心を高めてもらえる広報活動につとめます。

・各まちづくり団体との連携

連携をベースに、活気あるまちづくりに取り組みます。

歴史・文化部会

・地域のマップづくり事業

今津のガイドマップ“今津まち散歩”はホームページに掲載し、地図に広く情報を入れデジタル化しました。さらに使いやすくするため、検証していきます。

・ガイド活用事業

勉強会を継続して開き、今津地域を幅広くガイドできるよう地域や団体と連携してすすめます。

・通りのネーミング事業

既に定着している通り名を、統一した看板で設置を検討します。

歴史、文化を活かしたまちづくりに、ともに活動していただける方、お待ちしております。

教育・福祉部会

・地域の子どもの居場所づくりを支援

Base 子ども活動事業や下校時の見守り事業など、子どもを真ん中においた活動を支援します。

・今津の「祭」を支援します。

地域の祭は、ふるさと今津と人の結びつきを深めるものです。ニーズにあった支援に取り組みます。

・人々のつながり活動を支援します。

希薄となりがちな地域コミュニティ活動を支援し、地域力を高める活動に取り組みます。



今津地域まちづくり計画(2024-2028)策定プロジェクトチーム

昨年度からすすめています2024年からの5年計画の策定。定期総会に経過報告をいたしました。いよいよ、今年度具体的な計画づくりにはいります。

チーム会議と併行し、さまざまな視点から、みなさまのご意見をお待ちいたしております。



防災・地域連携部会

・地域防災活動支援事業

災害時の拠点となる全ての広域避難所を対象に、継続して運営相談事業に取り組みます。

・ごみだし啓発推進事業

ごみを取り巻く環境課題は多く、引き続き次世代等、啓発事業をすすめます。

・今津の自然を学び守る事業

琵琶湖やかけがいのない今津の自然を守るため、地域や団体、学校と連携し、将来につながる活動をすすめます。



ホームページを開設!

当協議会のホームページができました。新たな広報手段として、各部会の活動紹介など積極的に発信していきます。

<https://www.imazu-jichikyo.org/>

こちらのQRコードからどうぞ!



アクセス
してみ
てください。



いま まちなか 探訪記

合言葉は 「めざそう!!日本一美しい駅前通り」

街中美化運動「はなのみち」

通りを歩く人が「きれいに咲いて~ちようど見頃やな」と、スマホで撮影。そんな光景が見られる琵琶湖周航通り。



仲間と手入れする代表の澤田清さん

四季折々の花を育て約20年。日ごろの管理が欠かせない活動を続けておられるのが「街中美化運動 はなのみち」グループです。会員は18人。今、咲くパンジーやペチュニア、ハナアオイなどから冬の花まで、毎週月曜日に集まり、周辺の掃除や除草、管理に余念がありません。

代表の澤田清さんは「花がいっぱい咲く街になれば、花の好きな人と一緒に、花づくりを楽しめたら」と、気軽に参加してほしいと笑顔で話されていました。

自治協 つて なに!!

めざす「開かれ、つながる今津のまち」

「自治協って、よく聞くけど何?」「われわれに何か関係あるの?」最近、地域の集まりやまちづくりのイベントなどでよく耳にします。まだまだ、多くの人々に知られていないようです。区長・自治会長アンケートでも、人口減少や少子高齢化がどんどん進み、地域全体に活気がなくなり、防犯や防災、青少年の育成、健康福祉、環境保全など、さまざまな活動が鈍ってきています。

「今津地域住民自治協議会」は、区・自治会の運営や地域の活動を支援・協働するため、新たにできた組織です。

区・自治会の運営や団体がおこなっている活動を持続・発展させるため、あらゆる支援や協働の方法をともに考え、実践することを考えています。

住民自治協議会では、区・自治会が活動していくうえでいろいろな課題や悩みの相談を受けながら、ともに解決・前進することを願い「開かれ、つながる今津のまち」を目指します。



(K)